令和元年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	22	事業No.	148		
事務事業名	環境にやさしい交通社会形成事業	会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
担当課等名	環境モデル都市推進課	開始	H21	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる
	分野別計画		飯田市環境基本計画（21’いいだ環境プラン）	
			第２次飯田市環境モデル都市行動計画	
	法令・例規等		飯田市環境基本条例	

事業目的		
	対象	市民、事業所、行政
	意図	低炭素な移動手段への転換を推進する取組として、自転車の活用及びノーマイカー通勤、公共交通の利用を推奨し、温室効果ガス排出量を削減する

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	自転車市民共同利用システムによる自転車の貸出しは、事業開始から９年が経過し、車両のメンテナンスにかかる期間及び修理費用の増加がみられます。今後、事業を安全かつ安定的に進めるためには、自転車の経年劣化に対応する維持管理体制と、定期的な車両の入れ替え及び部品交換等が必要となります。 電気自動車を公用車として活用し市民へのＰＲを図っていますが、低炭素車両への転換を推奨するための更なる取組が必要です。

1年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	低炭素な交通手段への転換を推進するため、市民の自転車利用促進を目的とした自転車市民共同利用システムを運営します。 また、電気自動車による低炭素車両の運行実証を継続します。 「地域ぐるみ環境ＩＳＯ研究会」が地球温暖化防止に向けて取り組んでいるノーマイカー一斉行動を支援し、事業所・市民・行政が一体となり、地域ぐるみで温室効果ガスの削減への取組みを行います。	自転車市民共同利用システム運営	2,481
		低炭素車両の維持管理	189
		その他の経費	14

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 実績	平成30年度 計画	令和元年度 計画	令和2年度
	自転車市民共同利用システム走行距離	km	90,592	97,892	77,248	
	自転車普及啓発イベント実施回数	回	1	2	2	
	ノーマイカー通勤一斉行動参加者数	人	20,628	10,000	12,000	

1年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	2,684	（そ）レンタサイクル使用料
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	210	
	一般財源	2,474	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	6	2,684 / 0	環境にやさしい交通社会形成事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								